



## 1章 【後編】人間関係の浄化(恋愛編)

---

～恋愛、職場、家庭、他人などあらゆる人間関係を浄化し、エネルギーを解放する～

植草：皆さん、こんにちは。プロデューサーの植草です。

東城：東城凜です。

植草：今から、人間関係の浄化の「恋愛編」ということで。恋愛について悩んでいる人も非常に多いということなので、楽しみにされている方も多いと思います。実際、先生のところに恋愛相談というのは多いんですよね？

東城：すごく多いです。

植草：どういう悩みが多いんですか？

東城：まず、小さいところで、本人にしてみると大きいことなんですが、多いのは、

今はソーシャルネットでのやり取りで、既読スルーだとか。

植草：読んだのに、なぜ返ってこないの？ とか。

東城：あとは、たとえば皆さん、繁忙期がありますよね。なんだけれど、自分は繁忙期じゃない。なのに、相手が繁忙期だから、そこがもう信用できない。遊んでいるんじゃないか、とか。

植草：本当に仕事をしているのか、私のことをほったらかして、他の女と一緒にいるんじゃないか、とか、そういうことがものすごく多いということですね。

東城：あと多いのは、主婦層の方のダブル不倫。これが3位にきますね、やはり。

植草：ダブル不倫ということは、自分も不倫をしているということですか？

東城：そうですね。ご主人も不倫をしていて、自分も不倫をしていて、かつ向こうもご家庭があって、という不倫というご相談が、すごく増えました。

植草：なぜですかね。そういう時代の背景とかですか？

東城：テレビ番組の影響もあるかと思うんですが、何よりも、やはり家の中が居心地が悪い、お互いに。あと人間関係とか、恋愛の浄化というのは、夫婦関係も入ってきますので、そここのところで、お互いにストレスを溜めていて、浄化ができていない。それを外で紛らわせて、一時しのぎの紛らわしという形でおこなっている方が多いですね。

植草：でも、悪循環ですよ。

東城：すごい悪循環です。

植草：恋愛の浄化をすると、基本的には、どういうふうによくなっていくイメージでしょう？

東城：まず、相手に対して信頼関係が生まれてくる。あと、無駄に疑っていたことが、なぜそこを疑っていたのか、ということが、過信をするということではなくて、そこがクリアになってくる。

あと、相手が、わがままではなくて、自分の気持ちに correspond してくれるようになる。

とてもいい傾向になってくるんですよ。

植草：この浄化自体は、今すでにお付き合いされている人も、夫婦関係の人も、まだ一方的に好きだという人に対しても効果的なものだ、ということですよ。

東城：はい。

植草：自分のバランスが整って。結局、自分の中に悪いものというか、邪心なんですかね、たとえばね。そういうものが取り除かれて浄化されてくると、相手に対しても素直になれるし、ちゃんとした対応ができるから、相手からもいいものが返ってくる、というようなことだと。

東城：そうです。

植草：では早速「人間関係の浄化・恋愛編」に入っていきたいと思うんですけども。



DNA の浄化

まずは、「DNA の浄化」ということで、神秘的な画像が今出ているんですけども。これは、どういうことをされようとしているのでしょうか？

東城：まず、魂までさかのぼると、魂の記憶と、あと、今生生きてきた経験の中に、必ず、恋愛に対して、人に対して、トラウマを持ってしまって、傷ついてしまっているんですね。

もちろん、それは魂の記憶として残るんですが、人間は体感をしていくと DNA に記憶されていく。そこが傷ついて破損していくんですね。それを修復していくと前向きになって、記憶がなくなるわけではないんですが、それに対しての免疫力がつくので対処法ができるようになってくる。

あとは、体調不良がなくなったりとか、夜になると意味もなく悲しくなるという現象がなくなったりとか。相手に対して、なぜ疑っているのかわからないのに疑ってしまう、というような現象がなくなったりとか。というふうに安定した生活に変わってきます。

植草：安定した生活を手に入れるために DNA を浄化していただく、というような形ですね。早速、どういうふうにして浄化していくのか、説明のほうをしていただきたいんですけども。

東城：まず、文明の利器というのは素晴らしいもので、音叉というものが世の中に広まりまして。

植草：音叉って、よく聞きますね。

東城：有名なところだと、一般のところだと、クリスタルチューナーというのが浄化に特化していますよ、というのが有名なんです。やはりそこには、ヘルツ、周波数がありまして。実は DNA に効きますよ、という周波数があるんですね。

植草：DNA に。

東城：まだ科学的に進歩していない頃は、たとえば教会の賛美歌でいろんな曲がありますよね。あれも周波数になっていまして。中には、グレゴリオ聖歌に関しては、DNA の修復に効く周波数が言われていて、奇跡の音と賞賛されていて。それも現在では、科学的に証明されている。

植草：その当時の人は、感覚的に「これすごいんだよね」と言って、褒めたたえてきたものが、現代になって、「科学的にもやっぱりいいんだ」というふうに証明されたと。

東城：どんどん進歩していきまして、今度は NASA のほうで、宇宙のほうに行きまして、惑星ごとに周波数が出ているというので調べていったときに、私たちの生きる源である太陽の周波数が、なんと 528 だったんですよ。

植草：その 528 というのが、グレゴリオ聖歌の周波数と同じだったと。

東城：その周波数がどのような影響があるか、というところを、やはり調べていくと老化防止だったりとか、メンタルな部分の修復だったりとか健康維持。あとは、何よりも DNA の活性化と修復の効果があると証明されたんですよ。

植草：528、この業界でいうと、528 ヘルツのことで。統一されているので 528 とか言っちゃう。528 ヘルツの周波数ですね。波形なんですかね。これがグレゴリオ聖歌と太陽の周波数と一緒にあったと。

さらにそれが、われわれの DNA レベルでの非常に効果があるということが、科学的にも認められていると。

いわゆるスピリチュアルというと、科学で証明されていないけれども、というように、どうしてもフォーカスされてしまうけれども、全然そんなことはないですよ、と。科学的に証明された、ばっちり効くと。もうエビデンスが取れているものですよ、というふうなものであると。それを音叉とクリスタルチューナーを使って、表現してできるということですか？

東城：そうですね。クリスタルチューナーは、浄化には最適なツールなんですけど、実は修復のときにクリスタルチューナーを使ってしまうと浄化が先にいって、傷は修復されないの。

今回は、DNA のチューナーに特化して、皆さんに集中治療ということで。そうすると、528 の周波数の中には、きちんと浄化のものも周波数の中に入っていますので、DNA に特化したという形で、今回は、音叉を使わせていただくかと思っています。

植草：そもそも音叉というものは、もしかしたら、わからない方もいるかもしれないので、音叉というものをを見せていただければなと。

東城：このような形になっています。

植草：音楽の時間とかに見たことがあるかもしれないですね。Y 字の。金属なんですかね、これ。ここに 528 って書いてあるのが見えますかね？



東城：結構偽物も出回っています。

植草：じゃあ、本物を買うとそこそこ。もしかしたら安すぎると偽物という可能性が。

東城：そうですね。ここの書き方が、「528 ヘルツ (Hz)」だけと書いてあるのが本物です。何か書いてあるのは、たいていは安くて、周波数がきちんと 528 じゃないんですよ。ちょっとずれているんです、お安いのは。

植草：そこでやっていただくのが重要だというのが1点。クリスタルチューナーという言葉も出ていますけれども。

東城：今回、メーカーさんの名前が書いてあるのであまりお見せはできないんですが、同じ形なんです。

植草：じゃあ、そのメーカーの名前を隠していただいて。

東城：こんな。同じです。ただ、ちょっと短いです。



植草：こちらのものと、確かに少しね。

同じところで今やっているんですけども、少し長さが違うのがご理解いただけるかなと思います。



東城：音がこちらは 4,096 ヘルツです。

植草：全然違いますね。528 ヘルツと 4,096 ヘルツ。

東城：4,096 の場合というのは、正直、聞くと痛いです、耳が。なので、片頭痛が起きるといふ方が多いんですね。なぜかという、心にブロックをかけていて浄化ができていないので、いきなり強度の、天使の音といわれているんですが、居心地がいいわけじゃないんですよ。自分は悪魔に近くなっているほど汚れているので。なので、聞くと。

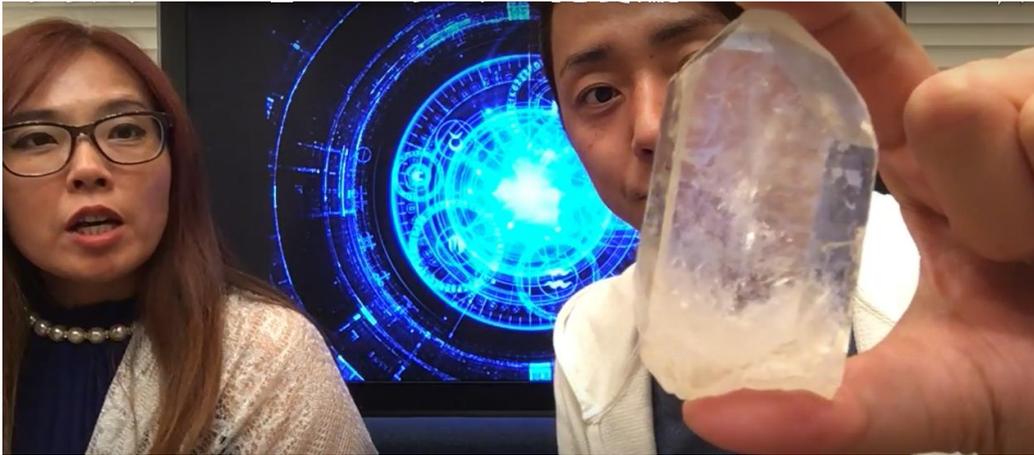
よくそういうイベントに行くと、カンカン鳴らしている方がいらっしゃるんだけど、浄化ができていない人が聞くと頭痛が止まらないというのが起き始めます。なので、こちら（音叉）からスタートするべきです。

植草：今日は両方やってもらえるんですか？ クリスタルチューナーのほうも、何か待っているんですか？

東城：いや、今回はこちら（音叉）だけです。次の違う章のところではクリスタルチューナーが登場しますので。

植草：今回は、恋愛の修復はこちら（音叉）だけ。後々おこなっていく浄化の部分でクリスタルチューナーを使用していくと。じゃあ、そのときまでお楽しみに、なんですけども。まずは、恋愛というところを浄化をしていくので、それについて、実際にやっていければなと思います。

東城：今回は、これ（音叉）を鳴らすにあたって、これだけの立派な水晶のポイント石なんですけど。



植草：結構大きいですね。

東城：これは、お近くになるとわかるかなというのがあるんですが、レムリアンという水晶でして、過去の DNA が刻み込まれていると言われていて、スピリチュアルでは有名な。線が入っているのがわかりますか？

植草：見えますか？

東城：いっぱい線が。映るかな？

植草：なんとなく光の加減で、線が入っているのがわかるかな。

東城：これを読み解いていくと、古代の自分の歴史がわかるという、とても素晴らしい石なんですよ。これを使って DNA の修復を。レムリアンシード。

植草：シード。レムリアンって、今何気にレムリアンって言ってますけど。

東城：クォーツですね。早く言えば水晶です。水晶の種類ですね。

植草：水晶の種類の名前ですね。レムリアンシード。それを使って、528 ヘルツ、528 ヘルツというのは、愛の周波数？

東城：奇跡の周波数。

植草：奇跡の、ごめんなさいね（笑）。奇跡の周波数とレムリアンシードで、修復をしていくと。

東城：それでは、早速。今回は、皆さんに、1回、深呼吸をしていただいたあとに目を閉じてもらいます。そのあとに何度か音を鳴らしますので、音に集中してください。

植草：まずは、この画面ではなくて、音に集中してください。

東城：そのあとに誘導していきますので。まずは目を閉じて、深呼吸をして、自分の状態を保ってください。それではスタートします。

植草：目を閉じます。

東城：1回、深呼吸をしてください。

では、音に集中してください。(音叉を3回鳴らす) もう1回、深呼吸をしてください。(音叉を1回鳴らす)

そしたら、ゆっくり目を開けてください。

そうしましたら、後ろの画面、



真ん中の辺りに集中してください。音と画像に集中をおいてください。いいですか。(音叉を2回鳴らす)

はい、集中をしながら、深呼吸をしてください。(音叉を2回鳴らす)

そうしましたら、最後に大きく深呼吸をしてください。(音叉を1回鳴らす)

はい、ここまでです。あまり聞くと好転反応が起きますので。

植草：ちょっと出てきちゃうわけですね。

よく、マッサージとかしたときのあれですかね。

東城：そうですね。なので、インターネットとかで、動画で出ているのをいいと思って聞く人がいるんですが、かえって悪くしちゃうというパターンがあるので。ほどよい加減というのがあります、必ず。

植草：今、まずは音に集中をしてもらってやったあとに、この画像を見ていただいたんですけれども。画像を見る意味というのは、何なんでしょうね？

東城：このお色がチャクラで言うと、自分の中の対人に対するコミュニケーションに対して、というところのチャクラのお色というところもあるんですが、こちらのほうに、実はタリスマン的にお札的なものを全部組み込んであるんですね。

なので、DNA を修復しましょうという集中力と、それに対して、真ん中から光を放つイメージで、そこから自分が吸収していますよ、という視覚的な認知を起こすための画像なんですね。

植草：それは説明を受けなくても、無意識で、今受け取っていただいていたということなんですかね。

東城：そうですね。どうしてもそれを最初に言ってしまうと、そこに集中するじゃないですか。無の潜在意識を出すために、ひとまず何も言わずに見ていただくというのが大事なので。

植草：タリスマンというのは、なんですか？

東城：タリスマンというのは、日本で言うと護符。霊符。

よくお札があるじゃないですか。キョンシーが付けるお札。

植草：守ってくれるお札ですかね？

東城：はい。それが西洋では、実はタリスマンというのは、まじないで使うんですね。なので、守るというよりも、自分の願望とか、自分がこうなりたいというものに対して使うものなので、良くも悪くも効果が出やすい。

悪いときは、もちろんタリスマンとお札の契約がありまして、きちんとそれをおこなわない限り、自分にすべて跳ね返ってきて、命を落としかねないと言われるくらい強力なものなんですよ。そちらを使わせていただいています、今回は。

植草：そういうタリスマンを使って、無意識に中心から出た光でエネルギーを受け取るというか、そういうものをやっていただいたというわけですね。今、やっていただいたものによって、DNAが浄化される？

東城：修復作業が始まっています、今。

植草：いつぐらいまで？

東城：これは毎日聞いてください。1日1回でいいので。先ほども言いましたが、何回も1日に聞いてしまうと好転反応が起きます。なので、1日1回、たとえば電車の移動時でもいいです。寝るときでもいいですし、防水を施してお風呂場で聞くのもいいです。そのような形で、必ず1日1回。常備薬のように服用していく感じで聞いていただけると、約7日から10日のうちには、修復されています。

そうすると10日前とか7日前の自分と、今の自分が、「なぜ、こんなところでつまづいていた？」ということに気づきますから。それで、相手のことを考えたときにすごく豊かな気分、わくわくしたりとかします、改めて。

植草：今、好転反応が出てしまうのであまり聞きすぎはよくないということだったんですけれども、何分ぐらいとか、何回ぐらいとかというものはあるんですか？

東城：1日1回、今鳴らした10回の流れを聞いていただければ。1回でいいので。

植草：それを繰り返していただくと、7日から10日ぐらいで修復がされるということですね。悩んでいる人だと切実だと思うので、1日でも早く聞いてほしいと思うんですけれども。とは言っても、焦りすぎて1日何回も聞いてしまうと逆に悪いということなので。

東城：逆効果です。

植草：そこだけは、お薬じゃないですけれども、用法・用量を守って、やっていただ

くということですね。

東城：一番大事です。

植草：じゃあ、次を見てみましょう。これですね。



「ハートチャクラの浄化」ということで、目の前に写っている画像は。

東城：皆さん、ハートチャクラというと、ピンクだと思うんですが、チャクラのお色って緑なんですよ。

植草：ハートチャクラって、皆さん、ちなみにご存知ですか？

第4チャクラですね。ハートですから、この辺（胸の辺り）にあるということですよ、イメージとしては。ここにあるハートチャクラ、恋愛というとすぐピンクを思い浮かべてしまうんですけども、ピンクではないと。

東城：そうなんです。

植草：そもそも、そこが大きな間違いだという。ハートチャクラの色は緑色なので。

東城：まず、緑を活性化させる、安定させる、ということが大事になるので。かつ、たとえば癒しの画像とかでもいいんですが、癒しの画像の場合は、豊かさを養

ってしまうだけで、恋愛側にいかないんですね。やはり高次元のエネルギーということで、宇宙のイメージを視覚化したほうが一番早いので、皆さんが。

たとえば、おいしいかどうかわからないときに試食するって、わかるじゃないですか。そういうふうな意味でも視覚化がいいということで、今回、宇宙を緑色にさせていただきました。

植草：「宇宙」というのが、かなり頻繁に出てくるんですけども、やっぱり宇宙とつながるとか、宇宙をイメージするというのは、基本なんですか？

東城：そうですね。エネルギーというのは天から降りてくるもの、かつ足元から抜けていくものなんですね。

なので、エネルギーを宇宙の本当に天上界、天からいただいているエネルギーで私たちは、太陽の光でもそうですが、受けて、私たちは今活性化しているので。宇宙からいただいているというイメージを持ったほうが一番いいです。

植草：上からという最上の概念で、宇宙というものがあって、かつハートチャクラは緑色なので、この画像が、惑星があって緑色なんですけど、こういうものを見ていただくとか、イメージしていただくというのが大事だということですね。第4チャクラ。ハートチャクラと別名ですね、言われるものですけども、その浄化をしていただければと。

東城：今回は、呼吸法でも一番チャクラが効果がありますよ、と言われている呼吸法があるんですが、それは全部のチャクラに効くということよりも、特化した呼吸法なんですね。

部分的に、たとえばハートチャクラを活性化したいときは、とかというふうに、1個のチャクラに対して効果があって。というので、やらせていただく鼻呼吸。一緒にやっていたいただければと思います。

鼻呼吸なんですが、鼻で深呼吸をするじゃないですか、普通に。ゆっくりでいいので鼻でしたときに1回深呼吸をしたら、

2回目のときに、鼻で吸ったら左の人差し指で、左の小鼻を押さえます。そして右側から吐き出します、呼吸を。



そうしたら今度は、

右鼻から息を吸ったら吐くときに  
左鼻で吐きます。いいですか？



そうしたら、左で吸ったら【両鼻】で吐きます。

ちょっと覚えるのが大変かな？ もう1回、いきます。

吸うときは両鼻で、吐くときは右からスタート。吐いたら。吸ったら、右を押さえて左で吐く。順番ですね。そうしたら、左から吸ったら両鼻で吐く。これを2回やります。

2回やったら、3回目のときに、今度、じゃあ、これが3回目だとしましたら、1回吸うときにこの画像を見ながら吸う。



そうしたら左で押さえて、この画像を見ながら吐く。

そうしたらもう1回吸って、今度は左を空けてこの画像を一緒に見ながら吐く。  
そしたら、もう1回吸ったら、吐くときに緑色の息を吐き出すイメージで吐く。

はい。これ、結構ゆっくりやるので、長い作業になりますけれど、3回。

植草：時間が必要ですね。15分とか10分とか、かかると思います。

東城：この画像を視覚とイメージと空気で吸っているので、かつ鼻呼吸で。片鼻呼吸というのはチャクラに特化しているので、ぜひこれはやってもらいたいです。

植草：これは、どれくらいの頻度でやるといいんですか？

東城：これは、実は1日2回。結構チャクラというのは、特に恋愛というのは、私情と思念も入ってきますよね。感情があって恋愛なので。最初に整えても夕方には炎症状態になっちゃうんですよ、もう。たとえば友達に言われた言葉とか、いろんなもので惑わされちゃうので、1日2回、やったほうが効果があります。

植草：ということは、やるのは、朝と？

東城：朝と夜とか、お昼休みと夜とか。

植草：夜というのは、寝る前なんですか？ それとも帰ってきたらとか。

東城：寝る前がいいですね。

あと、特にお風呂上がりにやるのが一番いいです。あと不安時に。最低2回なので、3回やっても4回やっても構いません。不安になったらこれをやるといいです。相手を思ったときに、不安だと思ったらこれをやるとハートチャクラが安定してきますので、不安さがなくなってきます。

植草：不安なときにやっていただくのが応急処置。

というところと、基本的には1日2回。朝と夜とか、お昼と夜。夜というのも、お風呂のあとがベストということですね。それによってハートチャクラ、ハートですからね、恋愛とか心の部分を司るチャクラ。

この部分を、バランスを整えていくというようなことが重要だということですね。少し時間がかかりますけれども、悩みが強い人はかなり効果が高いので。

東城：ぜひやってもらいたいです。

植草：じゃあ、次ですね。



### 潜在意識・言霊の書き換え

今度は時計みたいな画像が出てきましたけれども。これはすごいですね。潜在意識とか、言霊と言われているものですね。日本的ですけど、これの書き換えをおこなっていただくと。書き換えって、何なんでしょうね？

東城：自分の中で、無意識に思っている嫌なこと。あと、プレッシャーに思っていることとか。あと、相手に対して、特定な相手の場合もありますし、でも明日になると違う相手だったりとかしますよね。

そういうすべてにおいてマイナスなことを、その場では「頭にきた！」と言えるんですけど、次の日に、頭にきたまま消化していないんですよ。

ですので、その「頭にきた！」というところを潜在意識に刷り込んでいくので、次に会った人に対して、頭にきてないのに、頭にきてイライラしちゃったりとか。というのがあるので、まず潜在意識を浄化するためには、そのネガティブなものを言霊として吐き出して行って、言霊を書き換えていかなきゃいけないんですね。

植草：「頭にきた！」とか、「悲しい」とかという強い感情ですね。

東城：マイナスな強い感情に関しては書き出していくということと、それを書き出すことによって置き換えていく書き換えていく。というところで、治療みたいな感じでしていかないと同じことで違う人で毎回つまづくようになるんですよ。

植草：同じことを繰り返すちゃうということですね。ずっと何度も同じことを繰り返している場合は、やっぱりここの部分で、間違えたものが書き込まれちゃっていると、体内に。そうするとうまくいかないよ、と。

東城：そうですね。

なぜ、同じような人を選ぶの？という方いるじゃないですか、恋人を毎回。たとえば浮気性の男性を選ぶ。もうやめなと言われても次の男性も浮気するとか。

あと女性の場合、逆のパターンだと、女性の方がとてもきつくてつらい思いをしたのに、また、強くて、という人を選んでしまったとか。同じような経験を繰り返していくことになるんですね。

植草：そういうふうにならないためにも、書き換えが必要だということですね。じゃあ、その書き換えの方法を教えてください。

東城：まずノートを用意していただきます。

たとえばこういうレポート用紙でも構いません。このようなものを用意していただきます。そうしましたら、こちらのほうを1枚、切っていただきます。

植草：切り外しができるノートのほうがいいですね。

東城：切り外しをしていただいたら、こちらの紙に数字で10まで番号を振っていただきます。そうしましたら1、自分の今日嫌だと思うこと全部書いてください。

植草：1、嫌だと思うことを全部。1個じゃないわけですね？

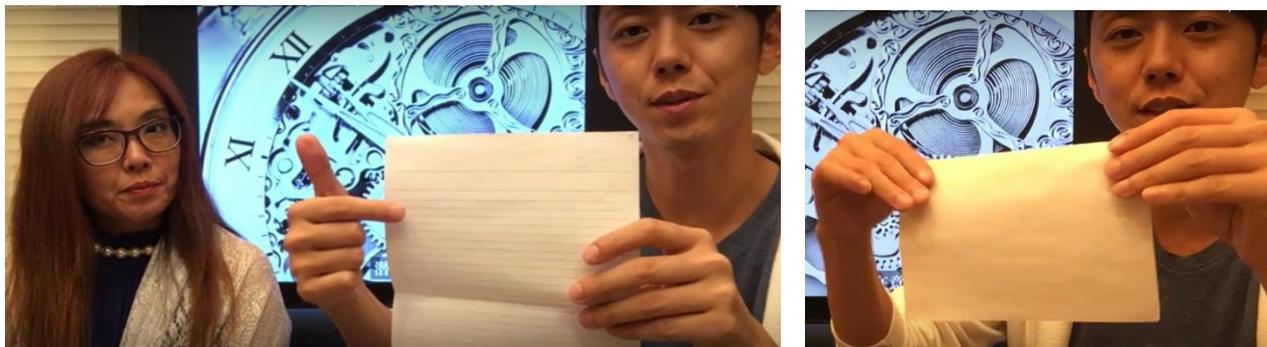
東城：10個書いてください。

今日、自分が嫌だと思ったこと。たとえば、上司にこう言われたことがムカつくとか。全部書いていってください。それを二つ折りにします、書きましたら。二つ折りにしたら、これはこれでノートが一番下に入れます。

植草：ノートが一番下ですね。これ、ちょっとわかりにくいかもしれないので、ご説明しますね。まず、紙に1から10振ります。嫌だと思ったことを10個書けばいいんですか？

東城：そうです。

植草：嫌だと思ったことをそのまま 10 個書き出してください。



それで二つ折りにします、内側に文字が入るようにして。  
さっきのノートが一番後ろに、これ、どちらの向きとかあるんですか？

東城：ないです。とにかくしまってください。

植草：ここに、こういう感じでしまっせしませいませうと。  
はい、しまいました。こんな感じですね。



東城：そうしましたら、次の日、まったく同じことをしてもらいたいです。  
7日間これをしてください。

植草：7日間連チャンで、嫌なことをひたすら書けばいいんですね。

東城：そのときに、今日、嫌なことがあった。「ムカつく」とか、「悲しい」とか、  
必ず感情も付け加えてください。10項目に。

植草：何々があったじゃなくて、何々があつてムカついた、何々があつて悲しかった。

東城：というふうに、7日間、10項目を書いてください。書けないときがあると思  
うんです。マイナスな、嫌なことが書けないときは、5個でいいので見つけ出  
して、絞り出して書いてください。

植草：数は減らしてもいいけど、必ず書くと。

東城：そうしまして、7日間経ちましたら、7枚の紙を開きますよね。同じのが、何  
個あるか探すんです、全部。同じのを全部チェックして行ってください。

植草：同じものをチェックしてみてください。

東城：そうしたときに、当てはまらないもの。すべてが、全員1個ずつしかないことが見つかるんですね。この1個しか見つからないものが、あなたの潜在意識の中で浄化しきれしていない事柄なんです。

植草：だから、残っちゃっているところが何日経っても同じことを繰り返して思ってしまう、ということなので、それを見つけるということですね。

東城：実際に、たとえば「上司がムカつく」と書いていて、3日目にも「上司がムカつく」というのは、ムカつくことが特化されているだけなんですよ。八つ当たりになっているんです。

実はその10項目の中で、最低限、「私って、ダメらしいと言われた」とか、というのが1個だけあったとしたら、どこにもそれがなかったら、ダメだということに対して、自分に対してムカついているということなんですよ。

だから、相手に対してムカつくという表現をし始めたというDNAの修復をし始めなきゃいけないので。基本的にどれにも当てはまらないものが、たぶん3つぐらいは出てくるはずなんです。なので、それを見つけ出す。

植草：この場合、今日は恋愛のお話なので、おそらく書くことは、大好きなはずの「〇〇君が連絡をくれない。ムカつく」「即レスをくれない。ムカつく」、あと何かあるんですかね（笑）。

東城：あとは、「明日友達と飲みに行く。不安だ」とか。

植草：「不安だ」もいいですね。「友達と飲みに行く。不安だ。本当に友達なのだろうか」とか、ということも全部書き出すということですね。

東城：そうです。

植草：書き出すと、確かに7日後に見るとわかると思うんですけども。

まず1点、皆さん、たぶん気になっている人もいるかなと思うんですけども、よく言われるのが、「ポジティブシンキング」とか言って、プラスに捉えたほうがいいんじゃないか、ということがあるんですけど、書き出すときはマイナスじゃないですか。マイナスのまま書き出しちゃってもいいんですか？

東城：そうなんです。なぜかという、自分の中の浄化しなければいけないことは、マイナスのエネルギーなので。マイナスを吐き出さなければ、ポジティブになろうと思っても。ポジティブは言葉だけの領域であって、ポジティブになるという気持ち起きていないので。

植草：そもそも論として、マイナスなものをむりやりプラスにするというのも、むりやり感があってよくないというところなんですけれど、その前に、まずポジティブになりたいと思っていないんじゃないかと。本能的というかね。潜在意識的にはまだその域までなっていないのに、いくらポジティブシンキングとか言っても、なし得ないということですね。

東城：そうなんです。よく、アファメーションで言いましょ、言葉で言っていると、脳が反応してきちんと引き寄せの法則が起きるといふ法則があるじゃないですか。それとは別に、たとえば「私は、彼といて幸せなんだよね」って、思っていないのに、言った瞬間に、心に違和感が起きるので、逆にストレスになっちゃうんですよ。

なので、この書き出しは自分の持っている毒出しなんです。潜在意識とかDNAの中で組み込まれている嫌なことを全部吐き出す作業なので。とことんネガティブなことを書いていいです。

植草：気にしなくていいわけですから、ひたすら、思うがままに、ネガティブなことを紙にぶつくと。ぶつけて、折って、しまう、7日間待つと。

ネガティブなものをネガティブなままでしまっちゃうわけじゃないですか。そうしたらネガティブな感情が増幅したりとかネガティブなものがネガティブなまま、自分の潜在意識に残っちゃったりとかということはないんですか？

東城：皆さん、それを心配するんですが、7日目のときに、「なんでこんなくだらないことでネガティブになっていたんだろう」という言葉が出ます。

1日目の悩みは、たとえば恋愛に特化すると、よほどの重度な、たとえば浮気をしてどうにもならなくて、最後、押しかねないみたいな状況でない限りは、だいたい重なるネガティブさというのは、もうそこでぶつかり合っているので消化できているんですよ。大丈夫です。

植草：そこは、心配にならなくても大丈夫と。7日間ということなので、たとえば月曜日に始めて、日曜日の夜に振り返りでいいわけですよ？

東城：そうですね。そこに実際は、たとえばの話、1日の中で30回ネガティブなことを考えていたかもしれない。だけれど書き出すことによって、次の日は10回で済むかもしれない。という状態で、時のお薬的なものを使えるので、どんどん効果が出てきます。

植草：効果は、日に日に倍増していくということですかね？

東城：そうですね。

植草：わかりました。3つ見てきました。  
ちょっと振り返りのほうをしていきたいと思います。



まず、音叉を使った、特にその中でも528ヘルツの奇跡の音階を使ったDNA修復のほうをしてきました。これによって、まずはDNAレベルで修復をするということですね。

気をつけてほしいこと、やってほしいことは、しっかりと音に注意をすることと、この絵（画）を、想像でもいいわけですよ。イメージしていただいてやるというのが、まず1つ目。

2つ目は、ハートチャクラですね。



第 4 チャクラ、心にあるチャクラですよね。これは、ピンクではないですよ、というところが肝でしたね。まず、緑色ですよ。

さらに宇宙からエネルギーを受け取って、ということなので、宇宙をイメージできるようにすると。これがかなり重要です。これで呼吸も整えていくと。



こちらですね。「潜在意識・言霊の書き換え」というふうにお話しをいただきましたけれども、思いついたままに、ネガティブなことを 10 個、毎日書いてください。1 週間経ったら振り返りましょう。

必ず 1 個とか 2 個とか、修復できていないことが見つかるわけですから、そこに向き合えばいいんですよ。

東城：そうです。

植草：向き合うだけでいいんですよ。特に、何をしようとか。

東城：何かをするとか言葉をポジティブに換えようとかすると、かえって悪化するので、「ああ、ここが、私はできていないんだな」、「ここでイラついているんだな」ということに気づいてあげる。そうすることで、潜在意識がここに集中して、修復しようという作業に入るの。見つけやすいので。必ずそこは集中してやってもらいたいです。

植草：恋愛の修復という、方法としては山のようにあるわけですがけれども、その中から特に効果があって、皆さんにもチャレンジしていただけるというものを 3 つ厳選しましたので。

この3つだけは、ぜひともやり続けていただいて、その効果を実感してほしいなというふうに思っています。

これで人間関係の修復、特に「恋愛編」のほうを終わりたいと思うんですけども。チャレンジしないと、やっぱり効果というのは感じられないと思うので、自分のペースでいいと思いますが、用法・用量を守ってやっていただくというのが重要だというお話しをいただきましたので、そちらでチャレンジをしていただきたいなというふうに思います。

それでは、またお会いしましょう！

\*\*\*\*\*

次回の2章では、サイキックアタックと心の浄化：思念・心をお伝えします。

